

# 矢板市 生活支援体制整備事業 第2層協議体準備会(4回目)を開催しました

第8号  
R1年6月

矢板市社会福祉協議会は、矢板市から生活支援体制整備事業の委託を受け、高齢者の方がいつまでも住み慣れた地域で元気に過ごすことができるよう、助け合い・支え合いのある地域づくりに取り組んでいます。

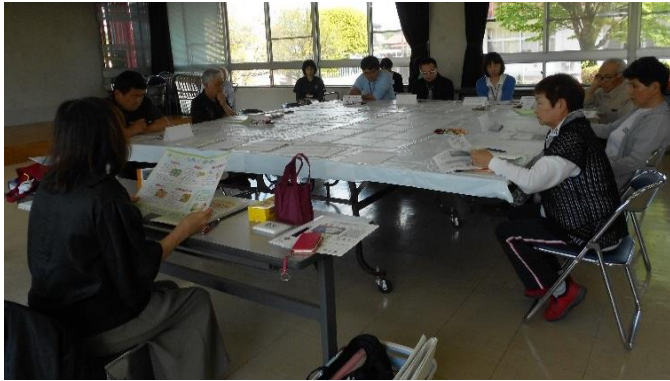
※この取り組みは、全国的に行われているものです。

## 第2層協議体設置に向けての準備会(4回目)

### 1 ふりかえり

◆助け合い・支え合いのある地域づくりがなぜ必要なのか？ ◆第2層協議体とは？ ◆前回の内容について など

2 3回目準備会で参加者からの意見などをもとに内容を決めています。(各地区で内容が異なります。)



泉地区 5月17日 参加9名

#### 【関係機関の業務と役割について】

- 地域包括支援センターについて  
矢板市地域包括支援センターやしお 大谷さん
- ケアマネ（居宅介護支援事業所）について  
特別養護老人ホーム八汐苑 佐宗さん

それぞれの業務と役割についてご説明をいただきました。

地域包括支援センターの見守りの説明から、参加者の方が実際に地域であった出来事について話してくださり、「異変に気づけるような見守りがあると安心。」などの意見が出ました。

まずは意識を変えていくこと、気にかけてみることから始めていければと話をさせていただきました。



片岡地区 5月22日 参加14名

#### 【関係機関の業務と役割について】

- 地域包括支援センターについて  
矢板市地域包括支援センターすえひろ 関谷さんより、業務と役割について説明していただきました。また地域の方の関わりにより、安否確認が行えたケースや介護サービス等の利用につながることができたケースなどについてもお話をいただきました。

参加者の方から、「一般の方は、なかなか地域包括支援センターという組織そのものがわからない。今日話を聞いて、高齢になつたら必ず必要になってくることだと思った。」などの話がありました。アンケートで、「支援を受ける高齢者が増えていくことで、地域の人たちの協力が必要となるんだと思った。」とのご意見もいただいています。



矢板地区 5月31日 参加21名

#### 【ワークショップ～協議体として発足したら取り組んでみたいこと】

3回目準備会のワークショップで出た『黄色い旗運動』『詐欺撃退器』についての情報提供の後、3グループに分かれて話し合いを行いました。各グループから、「交通・移動問題について、他市の取組みを知りたい」「高齢者の事故」「免許返納」「見守り」「買い物」「詐欺を防ぐにはどうしたらいいか」などの話が出ました。出していただいた中から、テーマを絞って、取組みや活動について学んだり、地域でどんなことができるのかを話し合いたいと考えています。

### 3 今後の予定(次回の内容)

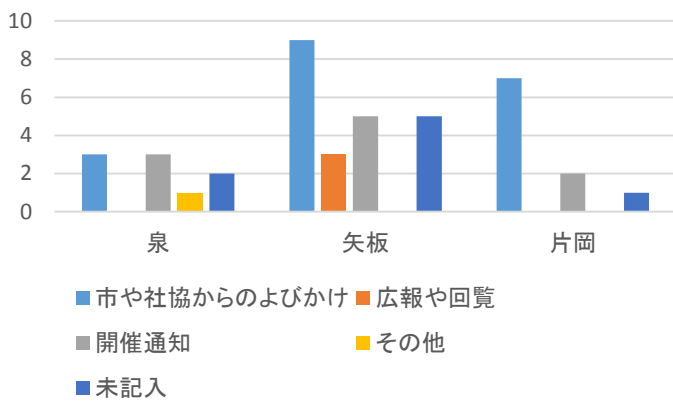
泉地区：6月21日(金) 見守りについて 矢板地区：6月28日(金) 交通・移動問題について

片岡地区：6月26日(水) コリーナシップの取組み・活動紹介

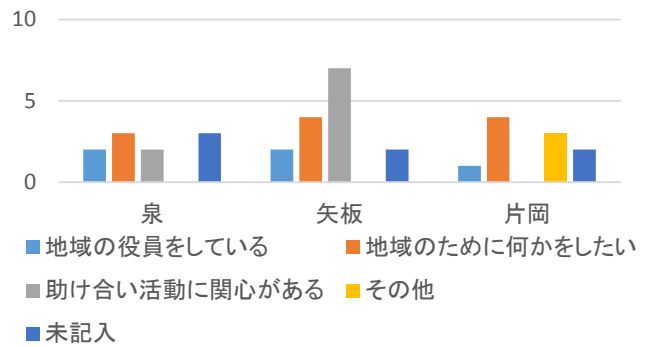
## アンケート結果

参加者44名 アンケート回答者37名

### 参加のきっかけ



### 参加継続の理由



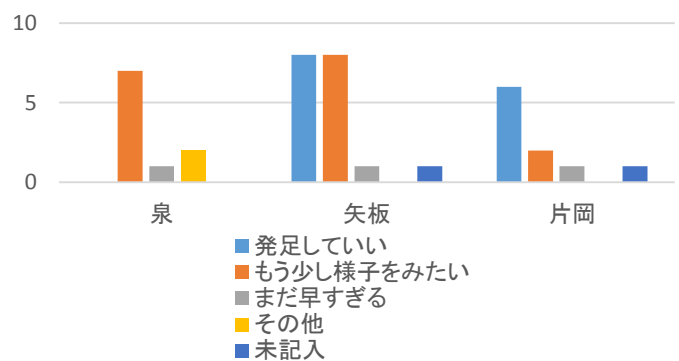
#### その他

- ・ 地域のことを知りたい。
- ・ 自分の地域でも他人事でもなくなってきているから。

### 協議体の理解度



### 協議体の発足時期



#### 理由など

##### 〈理解している〉

- ・ 行政区民の生活環境改善に役立つと思うから。

##### 〈まあまあ理解している〉

- ・ 協議体の役割はわかったが、実際に各地域で何かを実行する場合に、誰が、何を、どうするのかイメージできない。実行の話が今まで全くできていない。

##### 〈なんとなく〉

- ・ 何回となく参加して理解が出来ると思う。
- ・ 地域ごとに助け合い・支え合いを行っていくことがこれからは必要。

#### 理由など

##### 〈発足している〉

- ・ 地域で見守りや助け合いをしている所もだいぶあるので、まず立ち上げてみてはどうか？

- ・ 高齢者が増えていく中で心配。
- ・ 高齢化は毎日進んでいる。立ち止まっていられない。

##### 〈もう少し様子をみたい〉

- ・ 地区別参加3～4名ほしい。
- ・ メンバーがある程度固定化されたら。

##### 〈まだ早すぎる〉

- ・ 各行政区からの参加が少ない。
- ・ 住民への周知にまだ時間がかかる。

R1年5月31日までで協議体のメンバーとしてお名前を書いていたいたっている方

泉地区:8名 矢板地区:24名 片岡地区:17名



助け合い・支え合いのある地域づくりの取り組みは、今までにない新しいスタイル・手法です。私たちも初めてのことで、毎日試行錯誤の連続です。皆さんの地域を安心して暮らしていける地域にしていくために、皆さんの力が必要です！ぜひ私たちに皆さんの力を貸してください。

矢板市社会福祉協議会 生活支援コーディネーター 川畑・只木・吉田  
電話 44-3000 FAX 43-6661

